



特定社会保険労務士・行政書士

重村行政労務管理事務所

ご連絡先：〒235-0021

：横浜市磯子区岡村 7-8-15-102

電話・FAX：045-754-3412 携帯：070-5542-1466

E-mail：[shigemura.office@etude.ocn.ne.jp](mailto:shigemura.office@etude.ocn.ne.jp)

## ●民間給与2年連続減=12年分、平均408万円

給料は上がっているのか？下がっているのか？民間企業で働く会社員やパート・アルバイト、派遣などの非正規従業員が2012年の1年間に受け取った給与の平均は408万円で、前年を1万円下回り、2年連続で減少したことが27日、国税庁の民間給与実態統計調査で分かった。

役員を除く正規従業員の平均は467万円(男性520万円、女性349万円)。非正規は168万円(同225万円、同143万円)だった。同庁が正規、非正規を区別して調査するのは初めて。

同庁が抽出した企業約2万社で働く約29万人の給与から全体を推計した。1989年の402万円と同水準で、ピークだった97年の467万円からは59万円減った。右肩上がりの高度成長期に育った年代には理解し難い時代である。

## ●メガバンクのATM手数料を無料にする方法

多くの人が利用しているコンビニなどのATMでの現金の預け入れ、引出の利用料金制度が変わってくる。

三菱東京UFJ銀行がATM利用手数料の大幅な改定を発表した。手数料の改定は12月20日からで、そのポイントは次の2点だ。1点目は現在無料のコンビニATMの平日昼間(午前8時45分～午後6時)の手数料が、1回105円に有料化される(平日時間外と休日は105円から210円に値上げ)。

2点目は、逆に今まで有料だった自行ATMの平日の午後6時から午後9時までと、休日・祝日の手数料も無料にする。さらに自行ATMの稼働時間は全て午前7時から深夜0時までで延長される。

コンビニのATMを利用していた人は銀行の優

遇処置を研究し、手数料の削減に努力することが必要だ。

## ●領土表記でグーグルマップ禁止令 政府“通知”に自治体困惑…

インターネット検索大手グーグル提供の地図などで、北方四島や竹島といった日本固有の領土が領有権を主張している外国の地名で表記されているケースがあるとして、政府がホームページ(HP)で利用しないよう全国の自治体、国立大などに通知していたことが28日、分かった。

名指しはしていないが、広く使われているグーグルマップの事実上の「禁止令」となる。グーグルマップを利用していた環境省や海上自衛隊などに4月、外部から指摘が相次いだのがきっかけ。内閣官房IT担当室などが5月に各省庁宛てを含めた通知を出し、8月にも一部機関に注意喚起した。

通知は「HPで使われている電子地図に、日本政府の方針と相いれない表記がある」として、「地名等が方針に沿うよう厳に留意」することを要請。問題がある表記として(1)竹島を韓国語名の「独島」(2)尖閣諸島を中国語名の「釣魚台列嶼」(3)北方四島をロシア語名(4)日本海を韓国語名の「東海」——などとしている例を挙げ、日本語名との併記も含むとした。

## ●総合家電メーカーの「選択と集中」の誤算

日本の高度成長時代をけん引した家電メーカーが不況にあえいでいる。平成に入り長期化するデフレ経済に過去の成長モデルが通用しなくなった家電業界はこぞって「選択と集中」を掲げて乗り切ろうとした。「選択と集中」とは、自社が守るべき事業分野を明確にして、そこに経営資源を集中的に投下する一方、その他の事業は他企業に売却するか廃止などをする事だ。

この「選択と集中」には2つのリスクがある。1つは、「選択と集中」を誤ると企業の存在そ

のものを危うくすることになる。2つ目は長期的な視野に立った経営には向いていない。儲かっている事業だけやって、儲からない事業は切り捨てるわけだから、4~5年のスパンで業績を向上させるのには適している。だが、特定の事業だけで長期的に高収益を維持するのは至難の業だ。将来儲かるかもしれない新規事業の芽を摘み、縮小均衡に陥る危険を、常にはらんでいる。

創業者であるオーナー社長の時代を終わり、サラリーマン化した経営者にとっては、当面の短期的な業績を追求し、企業の長期成長のための企業経営を怠ってきたことが、現在の窮状を招いたといっても過言ではあるまい。

企業の成長、人材の育成、技術開発等長期的視野に立った企業運営が求められている。

### ●「今後100年で、記録は1時間56分まで伸びる」ケニアのキプサング、男子マラソン世界新

ベルリン・マラソンが29日行われ、男子は昨夏のロンドン五輪銅メダルのウィルソン・キプサング(ケニア)が2時間3分23秒(速報タイム)の世界新記録で初優勝した。

従来の世界記録は、2年前のこの大会でパトリック・マカウ(ケニア)がマークした2時間3分38秒だった。



ジョイナー博士の論文「The two-hour marathon: Who and when?」は世界各国で大きな話題を呼んだ。

2012年1月のドバイマラソンでは、エチオピアのアエレ・アブシェロが、初マラソンにもかかわらず、世界歴代4位の2時間4分23秒で優勝。初マラソンにおける世界最高記録をなんと、1分27秒も短縮した。ジョイナー博士によれば、「科学的・統計的なデータを

分析すると、世界記録が2時間を切るのは、2025年から'35年までの間だと推測でき、さらに、今後100年で、人間が出せるベストの記録は1時間56分まで伸びると考えられるのです」と、かたっている。人類が、フルマラソンで2時間を切る日は、すでに目の前に来ているのかもしれない。

### ●10月から変わる暮らし 年金カット・食料品値上がり…

#### 10月から暮らしこう変わる

年金	<b>年金減額</b> 支給額が本来より多い状態を解消するため、1%引き下げ。国民年金(満額)で666円、厚生年金(標準世帯)で2349円減
	<b>厚生年金保険料引き上げ</b> 10月納付分から保険料率を0.354%引き上げ、17.12%に。負担は労使折半
子育て	<b>児童扶養手当引き下げ</b> 年金減額に連動し0.7%引き下げ。月額4万1140~9710円に
賃金	<b>最低賃金引き上げ</b> 都道府県ごとに順次引き上げ。全国平均は今より15円高い764円に
保険	<b>自動車保険料を一部値上げ</b> 大手損保3社が10月以降の契約から
食品	<b>牛乳値上げ</b> 出荷価格が1~4%上がり、1Lの店頭価格が約10円高くなる
	<b>輸入小麦値上げ</b> 政府の売り渡し価格が平均4.1%値上げ。昨年10月、今年4月に続き3期連続
表示	<b>「税抜き価格」の表示可能に</b> 業者が消費税の増税分を価格に上乗せしやすくするための暫定措置

10月から暮らしにかかわる様々な制度が変わる。年金などの社会保障では給付カットや負担増がある。一部の食料品も値上がりする。じわりと家計を圧迫しそうだ。

年金は10月分(支給は12月)から1%引き下げられる。物価に合わせて支給額を見直すルールだが、政府は10年余り前に物価が下がった時に特例で据え置き、本来より高い水準が続いてきた。これを解消するため、今回の1%減額に続いて2014年4月に1%、15年4月に0.5%と、3段階で下げる。年金に連動して、一人親家庭がもらう児童扶養手当も減る。

また会社員と事業主が払う厚生年金の保険

料率は0・354ポイント上がる。04年の年金制度改革の一環で、同年から毎年続く。